

Sakura Mixed Choir 佐倉混声合唱団

第24回演奏会

指揮 栗飯原 栄子

- I イギリス16世紀から17世紀の教会音楽
H. パーセル メアリーII女王の葬送のための音楽
T. タリス、W. バードのモテット
- II 山田耕筰作品集「からたちの花」より 増田順平 編曲
この道、曼殊沙華 ほか
- III 心の四季 吉野弘 作詞 高田三郎 作曲
- IV チェロとピアノと混声合唱のための「武満徹 うた」
五十嵐あさか 編曲 (委嘱初演)
小さな空、死んだ男の残したものは ほか

チェロ 五十嵐あさか ピアノ 中村洋子

2017年11月11日(土)

開演 午後5時(17:00) 開場 午後4時30分(16:30)

佐倉市民音楽ホール
(京成うすい駅下車)

全席自由 2,000円(高校生以下 無料)

未就学児の入場はご遠慮ください

おぎそ
[お問い合わせ] 小木曾 043-483-3309 ticket@mixed-choir.sakura.ne.jp
[主催] 佐倉混声合唱団 <http://mixed-choir.sakura.ne.jp/>
[後援] 千葉県合唱連盟

プロフィール

常任指揮者 粟飯原栄子(あいはら えいこ)



東京音楽大学ピアノ科卒業。指揮法を高階正光氏に、教会音楽を聖グレゴリオの家主任教授橋本周子氏に師事。世界合唱シンポジウムに5度参加するなど、国内外での積極的な合唱体験により、国際的視野に立つ合唱指揮者として高い評価を得ている。佐倉混声合唱団創立時より常任指揮者を務め、コンクールでは11年連続千葉県代表、4度の全国大会出場に導く。多彩なレパートリーと美しいサウンド感に定評がある。現在、佐倉混声合唱団、津田沼女声アンサンブルの指揮者として活動するとともに、指揮法教室を主宰、後進の指導に力を注ぎながら、講習会講師、近隣の学校合唱部の指導など、活動の場を広げている。2008年に著書「悩める合唱指揮者のための手引き」2011年に「続・悩める合唱指揮者のための手引き」を出版、いずれも好評を博している。

ピアノ 中村洋子(なかむら ようこ)

千葉大学教育学部音楽科卒業。同大学院修了。ピアノを故野呂愛子、故勝谷寿子、高橋従子、佐々木恵子、今井顕、ローランドケラー、ヴィクターローゼンバウム、声楽を秋山衛、伴奏法を川口耕平、ジャズコードプロGRESSIONを佐々木昭雄の各氏に師事。ちば室内管弦楽団との4年連続共演、アカペラアンサンブルの活動など精力的にピアノ、歌の演奏を行う。主にソリスト、合唱団と演奏会、コンクールで共演するアンサンブルピアニストとして活動し、共演多数。現在指揮者粟飯原栄子氏と多く共演。船橋女声合唱団ピアニスト。Nミュージックプランニングオフィスアーティスト。



チェロ 五十嵐あさか(いがらし あさか)



船橋市出身、10歳よりチェロを始める。東京音楽大学卒業後、南米エクアドルで演奏活動、チェロの講師を務める。帰国後、弦楽四重奏で聴く日本歌曲「しづく」「みなも」2枚のアルバムの企画編曲を手掛ける。その後、楽譜の出版、後進の指導の他、無伴奏自作自演の活動に力を入れ、2013年よりブエノスアイレスに拠点を移す。演奏活動の他、無伴奏チェロアルバム2枚を製作し2015年夏に帰国。現在は作編曲家チェロ演奏家として活動している。

佐倉混声合唱団

私たちは1985年創立以来、多彩なレパートリーを確実に演奏することを目指して活動している一般市民合唱団です。団員は現在約30名で、幅広い年齢層の合唱愛好家が集まり、楽しく充実した練習を続けています。市内外の合唱行事に積極的に参加するほか、演奏会やサロンコンサートを開催しています。これからも合唱音楽の多様性を追求しながら、さらに美しい音を求めて歩んでいきたいと願っています。

佐倉市民音楽ホール
交通のご案内

佐倉混声合唱団では
一緒に歌う仲間を
随時募集しています。

練習：毎週土曜日 夜6:00から9:00
場所：京成沿線 佐倉市内公民館など
会費：毎月6,000円(学生割引あり)
入団前に4回練習を見学していただけます。
<お問い合わせ>

☎ 043-483-3309 小木曾(おぎそ)
Mail entrance@mixed-choir.sakura.ne.jp
<合唱団ホームページ>
<http://mixed-choir.sakura.ne.jp/>